中2野外活動が実施されました（2026.9.30 ～ 10.2）

恒例の中２野外活動が、９月３０日から１０月２日まで、鹿児島県霧島市牧園町にある霧島自然ふれあいセンターを拠点として霧島連峰一帯で実施されました。以前は夏休み前に実施していましたが、近年の気温の高さから時期を１０月初めに移動し、それから３回目の野外活動です。

学年では「自然に親しみ、新しい経験からさまざまな気づきを得る」「集団生活における協力・責任・マナー等を学ぶと共に友情を深める」という目標を掲げ、日常と違う不自由さと向き合い、それを楽しみながら乗り越えていこうと早くから事前指導を行いました。特に、慣れていないとなかなか難しい火のおこし方や飯ごうを使ったご飯の炊き方、またテントの張り方も、事前に学校で練習し（その様子についてはフォトギャラリーをご覧ください）、万全の態勢で当日を迎えました。

生徒諸君は初日に大浪池（火口湖）、２日目に甑岳にそれぞれ登り、１・２日目の食事を自分たちで作り、天候に恵まれて２日目の晩にはキャンプファイヤーも実施できました。生徒たちは全体として様々な約束をよく守り、火起こしもテント張りもスムーズにできました。生徒諸君は主体的に動いて協力し合い、その成長を感じられる場面が多々ありました。所期の目標は十分達成できたと思います。

以下は生徒による手記です。

1日目（9/30）。午前 6 時前。寮の電気がついた。この日は中 2 のキャンプ初日であるとともに中 3 も修学旅行の初日だ。7 時 25 分には登校し、前日に買いだしておいた食料などを取りに行く。7 時 50 分、バスが出発する。乗車前、先生からは「必ず全員で帰ってくる」旨のお話があった。9 時 30 分過ぎ、えびの高原ミュージアムセンター前の駐車場に到着する。一定数の人はトイレに行った後、集合する。c 組から登山を開始した。初めは林の中を進むだけだったが途中から大浪池が見える。想像していたより美しい。2 時間 30 分ほどで大波池園地休憩所につく。ここでお昼。寮生は寮から支給された弁当を、自宅生は自宅から持ってきた弁当を食べる。寮生の中には弁当をバスに置いておくバッグにしまってしまった人もいた。写真撮影の後出発。自分は大波池登山口から下山するものとばかり思っていたが、どうやら池の周りを一周して下山するらしい。自分は友達と 14 時前に駐車場に到着した。キャンプ場に移動し入所式を行う。先生のお話によるとこれまで時間通りに退所できた学年はなかったらしい。スタッフの方の説明などが終わった後、いきなり行動開始の号令がかかる。戸惑いながらもテントをたてた後に夕食を作る。カレーをメインに各班が考えたメニューを調理する。班の中で分担して米を炊いたり野菜の下処理をするが、かまどの火が消えかけてしまう。先生に着火剤と薪をもらって持ち直した。先生方のサポートに感謝だ。何とかカレーらしきものを作り終える。班のみんなで食べたが冷めていても十分美味しかった。後片付けでは早めに返却とチェックを終わらせた。その後キャンプ場から徒歩数分の所にあるセンターの風呂に行く。道が暗くてよくわからず迷ってしまったが、何とか短時間で入り終えて帰る。道でふと上を見上げると普段見られないような星空が広がっている。きれいだ。市街地では見ることのできない星空だ。自分は班長だったので会議に出た後歯磨きとトイレを済ませて寝る。寝心地が普段と全然違う。でも疲れていたのですぐ寝ることができた。

2 日目（10/1）。今何時だろう。時計を見たら 4 時 50 分だった。起床は 5 時だ。トイレと歯磨きを済ませた後 5 時 30 分前に班長会議の集合場所に行く。会議の後は班員への伝達を済ませて昨日の後片付けをやる。そうこうしていたら 7 時 45 分になった。朝食の時間だ。朝食、昼食合わせて 5 つのおにぎりと 1 本のお茶が配られる。朝食の後にすぐ出発。9 時過ぎに甑岳（こしきだけ）登山を開始する。まず白鳥山に登り、展望台で写真を撮る。韓国岳がよく見える。その後白紫池（びゃくしいけ）の周りをまわって甑岳のふもとに行く。意外と距離がある。自分はボンタンアメと塩分チャージを交互に食べながら歩く。前のクラスと少し間が空いてしまった。次の池の横で追いつく。友達と会話をしながら 11 時位に麓につく。登り始めたがかなりキツい。途中で休む人もかなり見られる。気合と根性で登り切る。韓国岳から白鳥山まですべて見える。登ってよかった。その後座って友人と昼食をとる。食べている途中で先生から火口の湿原に降りる希望者が募られた。もちろんついていく。10 分ほどで火口に降りる。急斜面を登った身としてはかなりつらい。沼の前で記念撮影をしてすぐに戻る。下りは登りよりも楽だった。2 時間弱で駐車場にたどり着き、点呼をとった後にキャンプ場に戻る。いったん集合して説明を受けたらすぐに夕食の

準備。今夜はバーベキューだ。肉は支給されるがそれ以外は各班が違うメニューを作る。まず焼き芋の下処理をしてご飯を炊く。その後豚肉を火にかける。何度か消えかけながらもなんとか焼き終わる。自然の着火剤の火力が思ったよりかなり高い。他の班もかなり使っている。他の班員は七輪で牛肉を焼いたりしていた。かまどよりも早く焼き終えていた。なぜだろう。結局冷めたご飯と牛肉と豚肉が中心の食事だった。事前にたれを買っておいたことに感謝しつつ食べる。美味しい。他の班との物々交換で手に入れたカルピスも飲んだ。かなり美味しい。すぐ後片付けをしようと思ったが思ったより終わらない。そうこうしていたらキャンプファイアの時間になってしまった。みんなで火を囲んで○×クイズをやる。先生についての問題が多かった。意外な先生方の一面も知ることができた。その後風呂に行く。思ったより混んでいる。入り終えて帰ってきたらまた片づけだ。何とかこの日中に終わらせることができた。班長会議の後班員と情報共有をして就寝。なんだかんだ疲れた一日だった。

3日目（10/2）朝5時7分。まずい、寝坊した。急いでトイレと歯磨きを済ませて班長会議に行く。何とか間に合った。会議の後、班員との情報共有の後、残った調味料とカルピス、箸などの分配をする。カルピスが欲しかった・・・。その後テントの撤収などの片付けなどをしたら7時45分の朝食になる。おにぎり2つとお茶だ。退所式の9時半まで最終の片付けをやる。いろいろ終わってもまだ1時間くらいある。他の人と話したり遊んだりして過ごす。あまり話せていない人とも話すことができた。9時30分前に退所式の場所へ行く。退所式は良いムードで終わらせることができた。記念撮影後にバスに乗り込む。すぐに寝てしまった。11 時半過ぎに学校につく。最後の先生のお話の後解散。今回の野外活動はほかの人とのかかわりを深めるとともに協力、協働の大切さを学ぶことができた有意義な活動だった。





左　1日目　行きの車中にて　　中　大浪池への登山　　右　大浪池をバックに記念撮影




左　テント設営中　　右　鉈を使って薪割りに挑戦





上左・上右　　１日目の調理風景
中左　１日目の夕食風景





左下　２日目　登山の途中で　右下　甑岳山頂にて　中右　白紫池をのぞき込む

















上左・上右・中左
　２日目夕食のバーベキューの様子

下左・中右
　キャンプファイヤーの様子

下右
　３日目　片付けの様子









３日目　出発の前に
　クラスごとに記念撮影
　（順に a 組,b 組,c 組,d 組）